

添付文書改訂のお知らせ

93-1
平成5年4月

日本薬局方 アミノフィリン注射液

キョーフィリン[®] 2.5%

杏林製薬株式会社

東京都千代田区神田駿河台2-5

謹啓 平素は格別の御引立てを賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、この度弊社のキョーフィリン[®] 2.5%[®] について、行政指導に基づき、「使用上の注意」を改訂致しますので、ご案内申し上げます。

敬白

	新	旧
使用上の注意	<p>(7) 相互作用</p> <p>2) エリスロマイシン、クラリスロマイシン、トリアセチルオレアンドマイシン、エノキサシン、シプロフロキサシン、トスフロキサシン、ノルフロキサシン¹⁾、シメチジン、塩酸チクロピジン、塩酸メキシレチン、塩酸ペラパミル²⁾、インターフェロンα³⁾、と併用する場合にはテオフィリンの血中濃度を高めることが報告されているので慎重に投与すること。</p>	<p>(7) 相互作用</p> <p>2) エリスロマイシン、クラリスロマイシン、トリアセチルオレアンドマイシン、エノキサシン、シプロフロキサシン、トスフロキサシン、シメチジン、塩酸チクロピジン、塩酸メキシレチンと併用する場合には、テオフィリンの血中濃度を高めることが報告されているので慎重に投与すること。</p>

—：平成5年2月22日付事務連絡による改訂

〔報告文献〕

- 1) 企業報告
- 2) K.A.Stringer, et al., Eur. J. Clin. Pharmacol., 43, 35 (1992)
- 3) 企業報告